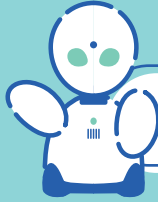


東京都

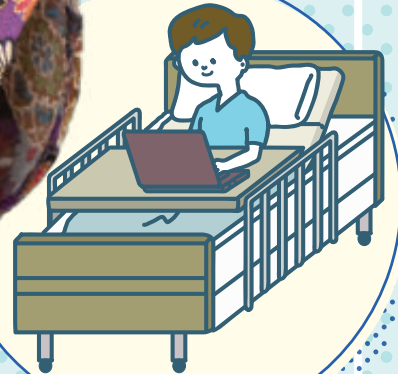


分身ロボットを活用した

新たな働き方の 支援事業

外出困難な重度障害のある方等が都庁展望室などで分身ロボットを使った案内業務を通じて新しい働き方を実践します！

AIでは
ありません！
ロボットを使って
自宅から
働いています！



自分に合った働き方で、都庁展望室等で皆さまをご案内！
ぜひ、話しかけてみて下さい！



分身ロボットを活用した

新たな働き方の支援事業とは？

東京都では都庁展望室等において、スマートフォンやパソコン等を通じ遠隔で操作できる分身ロボット「OriHime」により、外出困難な重度障害のある方等が自宅から案内業務を行います。

この案内業務の実践を通じて、障害のある方を含むすべての方が、最大限自分が持つ力を活かすことができる働き方の実現を目指します。

分身ロボットOriHimeとは？

この場に参加できない、遠く離れた仲間に簡単に“来てもらう”事ができる分身ロボット、それが「OriHime」です。「職場に置いて、家や遠い場所にいる社員に参加してもらえる」など、まるで本当にそこにその人がいるような経験を体験できます。



私たちに合ったそれぞれの働き方を。

外出困難でもそれぞれに合った働き方を、分身ロボットで支援します。

✓ 簡単操作



お使いのPCやスマートフォンなどから、だれでも簡単に操作する事ができます。
練習は必要なく、子どもからご高齢の方まで、多くの人に使いやすいように設計されています。

✓ 豊かな感情表現



分身ロボットを操作する人は、首や腕を自由に動かして周囲の人と話し、一緒に外出したり働いたりするうちに、遠隔操作なのに本当にそこにいるような感覚、経験を得る事ができます。

✓ そこに居る感覚



様々な表情に感じられる能面をモチーフとし、操作者の顔は見えていないのに、会話をしていると本当に分身ロボットを通してその人が“居る”ように感じる事ができるようにデザインされています。

お問い合わせ先 「分身ロボットを活用した新たな働き方の支援事業」事務局

メールアドレス tokyo.recruit@orylab.com

当事業について TOKYOはたらくネット

HP <https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/shogai/event/orihime/index.html>



東京都

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

登録番号(7)69